

ETSUKO ENAMI
PHOTO EXHIBITION

越中八尾
おわら
風
の
盆
榎並悦子写真展
KAZE NO BON



フジフィルム スクエア 企画写真展

2025年6月13日[金]—7月3日[木]

10:00-19:00(最終日は14:00まで、入館は終了10分前まで) 会期中無休 入館 無料

富士フィルムフォトサロン 東京 スペース1・2・ミニギャラリー

主催:富士フィルム株式会社

協力:一般社団法人 富山県民謡越中八尾おわら保存会、一般社団法人 越中八尾観光協会

後援:富山市、港区教育委員会 企画協力:株式会社クレヴィス

FUJIFILM SQUARE



© Etsuko ENAMI

「おわら風の盆」は、立春から数えて二百十日の台風の厄日にあたる9月1日から3日に、富山市八尾町で毎年開催される風鎮祭です。農作物が風害に遭わないようにと、江戸時代から300年以上ものあいだ受け継がれてきました。三味線、胡弓、太鼓のお囃子で唄い上げられる民謡おわら節にあわせて、編み笠を目深に被った男女が踊り、数千のぼんぼりが灯る坂の町を練り歩きます。おわらの優美な踊りや哀調を帯びた楽器の音色、繊細な歌詞は訪れる人を魅了してきました。

榎並悦子は1996年に初めて「おわら風の盆」を撮影。以来その幻想的な情緒に魅せられ20年以上にわたって通いつめてきました。

風の盆から 恋風ひいて
夜ごとおわらの オワラ 夢を見る
会場に流れる「おわら」の調べとともに風の盆の世界をお楽しみください。

榎並悦子写真展 おわら風の盆

RONZO

ETSUKO ENAMI
PHOTO
EXHIBITION



イメージ

新刊写真集

本展開催に合わせて写真集
『越中八尾 おわら風の盆』
発売決定!!

クレヴィス刊

併催イベント

「逢いにゆきたや、おわら風の盆」
6月28日 土 15:00~16:30 (約90分間)

スライド上映、おわら踊りと胡弓・三味線、おわら談議
胡弓演奏: 山田 誠(越中八尾おわら保存会諏訪町支部)
三味線演奏: 北坂弘俊(友情出演)
おわら談議: 長尾洋子(和光大学表現学部教授)、
楠純太(越中八尾観光協会)、榎並悦子
会場: フジフィルム スクエア2F特設会場
事前予約制/先着200名/参加無料

下記お電話番号またはウェブサイトにて、
5月23日(金)より予約受付開始
TEL: 03-6271-3350 (受付時間: 10:00~18:00)

榎並悦子ギャラリートーク

6月14日 土 15日 日 21日 土 22日 日
7月1日 火 2日 水
(各日14:00~ 約30分間)

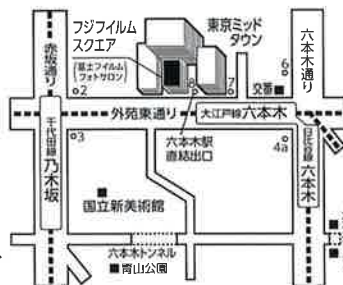
会場: 富士フィルムフォトサロン 東京 写真展会場内
ご予約不要/参加無料

FUJIFILM
Value from Innovation

富士フィルムフォトサロン 東京
〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3
フジフィルム スクエア内
TEL.03(6271)3350 電話受付時間【10:00~18:00】
<https://fujifilmsquare.jp>



アクセス
都営大江戸線「六本木駅」8番出口と直結
東京メトロ日比谷線「六本木駅」地下通路より徒歩約4分
東京メトロ千代田線「乃木坂駅」3番出口より徒歩約5分



THIS IS
MECENAT
2024

富士フィルムフォトサロンは、2024年、公益社団法人企業メセナ協議会より、「芸術・文化振興による社会創造活動」として「THIS IS MECENAT 2024」の認定を受けております。

*写真展・イベントはやむを得ず中止・変更させていただく場合がございます。ウェブサイト・電話でご確認ください。
*祝花は固くお断り申し上げます。

榎並悦子 えなみえつこ

京都市生まれ。大阪芸術大学写真学科卒業後、岩宮武二写真事務所を経てフリーランスとなる。「一期一会」の出会いを大切に、暮らしや風景、高齢化問題など、幅広いフィールドにおいて、対象を身近やかな視線で捉え作品発表を続けている。主な写真集に『日本一の長寿郷』『Little People』『園長先生は108歳』『光の記憶 見えなくて見えるものー視覚障害を生きるー』などがある。第37回同誌談社出版文化賞写真賞受賞。全日本写真連盟副会長。公益社団法人日本写真家協会正会員。

